

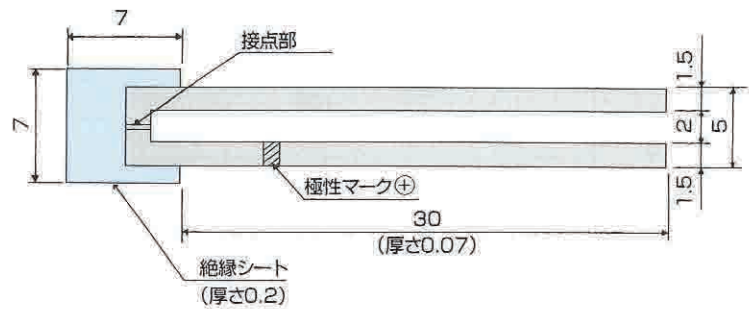
■シート状熱電対（サーモカップルシート）

サーモカップルシートは、絶縁シート上に各種熱電対（J,T,K）を形成したものです。被測温物の表面に貼り付けて、 $-100^{\circ}\text{C}\sim+200^{\circ}\text{C}$ の表面温度範囲の測定用として使用されています。特に早い応答性が要求される場合や被測温物が絶縁物の場合は絶縁シート（グラスファイバー／ポリイミド）をはがしてもご使用頂けます。

●特長●

- 被測温物の測定用（ $-100^{\circ}\text{C}\sim+200^{\circ}\text{C}$ ）
- レスポンスタイムが早い（約 50msec）
- 接着・貼り付けが可能（シリコン接着剤等）
- 実験温度測定用に最適

●形状●



●標準規格品●

品種	熱電対の種類	使用温度範囲	商品コード
PR6442A/100型	鉄・コンスタンタン (J)	$(-180)\sim-100\sim+200^{\circ}\text{C}$	TCSTJ
PR6452A/100型	銅・コンスタンタン (T)	$(-180)\sim-100\sim+200^{\circ}\text{C}$	TCSTT
PR6462A/100型	クロメル・アルメル (K)	$(-180)\sim-100\sim+200^{\circ}\text{C}$	TCSTK

※ -180 は必要上やむを得ない場合に短時間で使用できる温度

ご使用方法

- 被測温物の表面に接着剤で貼り付けるか、圧着してご使用ください。
- 温度の低い場所には、粘着テープ等で貼り付けて、繰り返しご使用頂けます。
- 応答時間は接着状況によって左右されますが、約 50msec 程度で、裸の素子では 2 ~ 5msec です。
- ※被測温物とシート熱電対の間に空気層ができると応答速度が著しく遅くなりますので、取付けの際は十分ご注意ください。

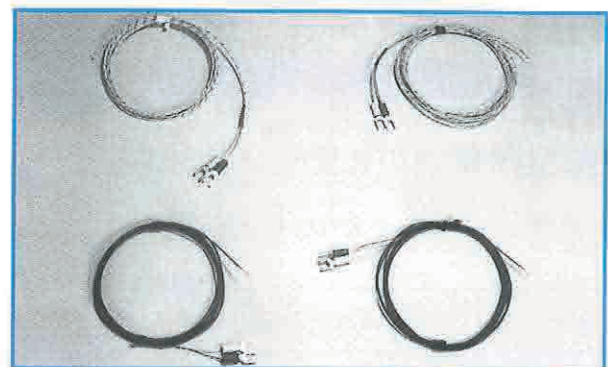
■先端溶接熱電対

熱電対素線を先端溶接して、一定の長さで端末処理していますので、組込みセットしてすぐにご使用頂けます。

品名	寸法	商品コード
ガラス被覆	(Kタイプ)	$0.2\phi\times 2000\text{L}$ ★ TCKG022
	(Tタイプ)	$0.2\phi\times 2000\text{L}$ ★ TCTG022
フッ素樹脂被覆	(Kタイプ)	$0.2\phi\times 2000\text{L}$ ★ TCKT022
	(Tタイプ)	$0.2\phi\times 2000\text{L}$ ★ TCTT022
サーモカップルシート	(Kタイプ)	$7\times 7\text{角}\times 2000\text{L}$ ★ TCSTL
	(Tタイプ)	$7\times 7\text{角}\times 2000\text{L}$ ★ TCSTLT
素線 (Kタイプ)	$0.32\phi\times 1000\text{L}$	TCK0321
	$0.65\phi\times 1000\text{L}$	TCK0651
	$1.0\phi\times 1000\text{L}$	TCK1001
素線 (Tタイプ)	$0.32\phi\times 1000\text{L}$	TCT0321
	$0.65\phi\times 1000\text{L}$	TCT0651
	$1.0\phi\times 1000\text{L}$	TCT1001
素線 (Rタイプ) (PtPtRh13%)	$0.3\phi\times 300\text{L}$	TCR0303
	$0.3\phi\times 500\text{L}$	TCR0305
	$0.3\phi\times 1000\text{L}$	TCR0310
	$0.5\phi\times 300\text{L}$	TCR0503
	$0.5\phi\times 500\text{L}$	TCR0505
	$0.5\phi\times 1000\text{L}$	TCR0510

★印はM4用圧着端子付、その他は先端部むき出しのみ

単位：mm



●仕様●

- 素線種類：K,T,R
 被覆使用温度範囲：ガラス被覆： $\sim 250^{\circ}\text{C}$
 フッ素樹脂被覆： $-200^{\circ}\text{C}\sim+200^{\circ}\text{C}$
 被覆色：ガラス被覆 (K) 外被青系 (+極茶系入)
 フッ素樹脂被覆 (K) 青 (T) 茶